

結果

アンケート1 回答者155名

持っていく	98人
持っていない	56人
無回答	1人

アンケート2 回答数173個

出かけるとき	58
部活, 体育にとき	58
出かける前日	11
旅行のとき	9
イベントがあるとき	8
空模様が怪しいとき	4
週末	3
休日	2
荷物が多い日	2
特別な日	2
交通が気になるとき, 人に聞かれたとき, 台風のとき, 洗濯するとき, 雪のとき.....それぞれ1	
いつも	7
ない	3
無回答	1

アンケート3 回答数188

気温	45
雨が降るか降らないか	43
天候	39
降水確率	38
アナウンサー	7
次の日の天気	3
天気図	2
週間予報	2
ポイント予報, 警報・注意報, 風力, 週末の天気, 気圧・雲の動き・波, 異常気象, 雨量, ?.....それぞれ1	
ない	1

アンケート4 回答数160

ない	74
ある	72
見ない	1

無回答	13
あると答えた人の内容	
気圧って何？	14
前線って何？	8
降水確率の出し方	7
降水確率について	5
天気図について	4
天気予報が外れる理由	4
天気予報の仕方	3
警報・注意報について	3
アメダスについて	2
雲の動きについて	2
天気は何日までわかるのか，晴れる原因，天気予報の信用性，上空の温度の計り方，予想天気図，天気図の見方，台風の大きさ，台風の番号，どうしてTV局によって予報が違うのか，アナウンサーの決め方，それぞれ1	
無回答	9

アンケート5 回答数 162

意見	84
要望	28
見ない	1
ない	39
無回答	9

意見について 84

満足点 15

とても良い	5
ワンポイントアドバイスが良い	5
わかりやすい	3
いつでも見れる，努力している.....それぞれ1	

不満点 69

あたらない	57
キャスターに不満がある	5
週間予報が当たらない	3
見逃すと面倒だ	2
つまらない，TV局で違う.....それぞれ1	

要望について 28

精度を上げて欲しい	9
地域でもっと詳しくして欲しい	6
短くまとめて欲しい	5

時間帯をずらして欲しい 2
 基準が欲しい，独自性が欲しい，民放でも衛星の画像が見たい，いつも流して欲しい，雨以外の%も欲しい，当たる確率が欲しい.....それぞれ1

アンケート6 回答数163

意見	66
要望	18
みない	28
ない	37
無回答	14

意見について

満足点 11

良い	6
見やすい	2
役立つ	2
詳しい	1

不満点 55

あたらない	22
わかりにくい	9
見にくい	9
情報が古い	6

TVよりあたらない，TVよりわかりづらい，TVと違う，つまらない，つかえない，局地的すぎる，大雑把，一日しかわからない，情報が少ない.....それぞれ1

要望について 18

もっと詳しく説明が欲しい	6
時間別の天気が欲しい	2
新しい情報が欲しい	2

基準が欲しい，正確にして欲しい，カラーが欲しい，一面に欲しい，地域別が欲しい，降るか降らないのかはっきりして欲しい，%を細かくして欲しい，もっと大きくして欲しい.....それぞれ1

考察

アンケート1より

約65%の人が降水確率50%のときに傘を持って出かけるということがわかる。残りの人は傘を持っていかない。これは天気予報があまり信じられていないということだろうか，それとも気分や，性格の問題だろうか。

アンケート2より

ほとんどの回答が外で何かをするときであった。その中でも運動するときが多い。外に出るときに雨が降るのはやはりほとんどの人が嫌なのだろう。また、ごく少数であるが、台風や雪などのなかなか起こらない天気の時がある。

アンケート3より

一番多いのは気温(45)に思えるが、天候、降水確率、雨が降るか降らないかという意見をあわせればだんとつに多くなる。雨が降るか降らないかという意見が多いのは降水確率を%でだしたりする回りくどい言い方でなく、ただ単にYES/NOで簡潔に答えて欲しいという現れであろう。また気温を気にする人は冬場に特に気にするようである。衣服の調節を天気予報を見てするのである。

アンケート4より

半分の人が分からないことは無いと言っている。これらの人は天気予報を見ていてもスムーズに理解できるのだろうか。

わからない点で多いのが気圧、前線というような気象用語であった。彼らは一度学んでいるはずである。しかし、これらの言葉がTVで流れると理解できない人は多いのではなからうか。このような言葉の意味をTVの中で説明して欲しいものである。また、どうやって予報をしているのかという意見も多い。この天気予報の仕組みについての疑問は予報への関心が高いことの表れではないだろうか。

アンケート5より

質問の仕方が悪かったせいか不満が目立つ。特に予報が外れてしまうことへの不満は多く、2003年には外れることが多かったと感じている回答者が多い。そしてこの結果から要望の中に精度を上げて欲しいというのも見られる。

要望について考えていくと、短くまとめて欲しいというのがある。これは無駄な天気予報内のコーナーを省いて簡潔にして欲しいということであろう。また時間帯をずらして欲しいという意見もあった。確かに夕方の天気予報などはどのTV局も同じ時間帯にやっている。これでは見れないことも多いので違う時間にして欲しいということである。

アンケート6より

アンケート5と同じで質問の仕方が悪かったせいか不満が目立つ。そもそも新聞の天気を見ない人も多いようだ。そしてわかりづらい、見にくい、情報が少ないという意見が多い。新聞の天気予報は限られた少ないスペースにたくさんを書くことはいけないので説明が少なく、見づらく細くなってしまうのは仕方ないのである。

要望について考えていくと、やはりもっと詳しい説明が欲しいとのことである。新聞でのスペースをもっと増やして欲しいものである。

結論

高校生は天気予報を理解するために少なからず知識をつけなくてはならない。また予報を発表する方もその知識をサポートする必要があると考える。